

製品の環境負荷をライフサイクル全般から捉えた場合、物流段階の環境負荷の低減も重要な項目です。ミネベアは、CO₂や大気汚染物質の排出に配慮した物流に取り組んでいます。

物流の環境配慮

◎木材パレットに変わる特殊な紙パレットの開発と導入

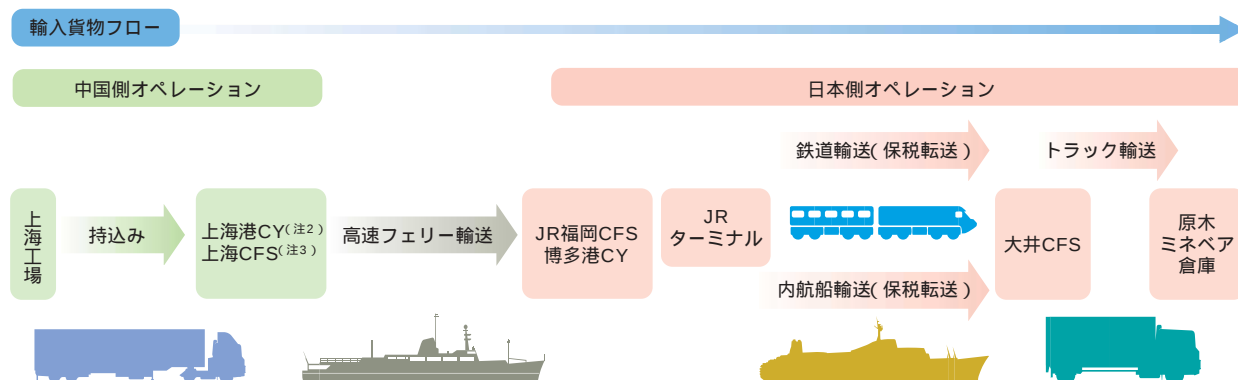
海外工場からの製品輸送用に特殊な紙パレットの採用を進めています。この紙パレットは木製パレットと比較して、貨物重量が軽くなりトラック輸送や航空機輸送時のエネルギー使用量やCO₂排出量の削減に貢献しています。また、紙パレットに使用する原材料等は可能な限り天然資源に負荷を与えず、再生比率の高いものを選定し、省エネルギー活動と、資源の保護に寄与しています。今後も、順次採用を拡大していく予定です。



紙製輸送用パレット(写真下部)

◎エネルギー消費(CO₂排出)の少ない製品輸送

ミネベアは、上海～博多間を高速フェリーで輸送し、博多～東京間をJR貨物列車または内航船を利用することで、上海～東京間の輸送リードタイム^(注1)を一般船舶輸送に比べ8～9日間短縮し、しかも航空輸送と比べて格段にエネルギー消費(CO₂排出)の少ない輸送手段を2004年より採用しています。



用語説明

注1 輸送リードタイム
工場出荷アレンジの開始から原木ミネベア倉庫搬入までの期間。

注2 CY(Container Yard)
船会社によって指定された埠頭地区の海上コンテナ置場。

注3 CFS(Container Freight Station)
船会社が積載貨物を海上コンテナから取り出す場所。